



## Press Information

VPR20-013

2020年3月24日(火)

フォルクスワーゲン グループ ジャパン 株式会社

### 『Polo』一部仕様変更し安全性を強化 セーフティパッケージにレーンキープアシストシステム“Lane Assist”を追加

フォルクスワーゲン グループ ジャパン 株式会社(代表取締役社長:ティル シェア、本社:愛知県豊橋市、略称:VGJ)は、本日より「Polo(ポロ)」においてオプションパッケージの仕様変更を行います。

「Polo」は、2018年に導入以降、「MQB」モジュールを採用することにより、これまで上級モデルに採用していた先進安全機能を装備し、高い安全性を実現してきました。

今回の仕様変更は、人気オプションのセーフティパッケージにレーンキープアシストシステムの“Lane Assist”を追加し、さらなる安全性の強化を図るものです。

レーンキープアシストシステム“Lane Assist”<sup>\*</sup>は、フロントガラス上部に設置されたカメラにより、走行中の車線をモニタリング。ドライバーの意図しない車線の逸脱を検知すると、ステアリング補正を行いドライバーに警告し、ステアリング操作をサポートするものです。これにより、ドライバーの疲労軽減を図れ、より一層の安全性が向上します。

<sup>\*</sup>起動速度や作動速度の制限があります。

今回の仕様変更により、Lane Assist を採用しているモデルはフォルクスワーゲンのラインアップの中で約8割となりました。引き続き、フォルクスワーゲンの総合安全コンセプト「Volkswagen オールイン・セーフティ」を強化してまいります。

<仕様変更内容> ※オプション価格は税込み価格です。

オプションのセーフティパッケージにレーンキープアシストシステム“Lane Assist”を追加

**セーフティパッケージ (Highline , R-Line, GTI 向け<sup>\*\*</sup>)** **¥132,000**

- **NEW** レーンキープアシストシステム“Lane Assist”
- 駐車支援システム“Park Assist”
- パークディスタンスコントロール(フロント/リヤ、前進/後退時衝突軽減ブレーキ機能付)
- オプティカルパーキングシステム
- ブラインドスポットディテクション(後方死角検知機能)
- リヤトラフィックアラート(後退時警告・衝突軽減ブレーキ機能)

<sup>\*\*</sup>セーフティパッケージは Discover Pro パッケージとのセットオプションとなります。

**セーフティパッケージ (Comfortline Limited 向け)** **¥154,000**

- **NEW** レーンキープアシストシステム“Lane Assist”
- 駐車支援システム“Park Assist”
- パークディスタンスコントロール(フロント/リヤ、前進/後退時衝突軽減ブレーキ機能付)
- オプティカルパーキングシステム
- ブラインドスポットディテクション(後方死角検知機能)
- リヤトラフィックアラート(後退時警告・衝突軽減ブレーキ機能)
- アダプティブクルーズコントロール ACC(全車速追従機能付)

上記以外の「Polo」シリーズ各グレードの車両本体価格・オプション価格に変更はありません。